

令和3年4月 研究職員募集のお知らせ (テニユア型任期付研究職員)

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/index.html>)

記

- 1 採用予定数 4名
- 2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件
別表「研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和3年4月)」のとおり
- 3 応募条件
 - (1) 令和3年4月1日現在で修士又は博士の学位を取得している者
 - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者
別表「研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和3年4月)」の研究内容のとおり
- 4 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。
 - (1) 成年被後見人又は被保佐人
 - (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - (3) 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - (4) 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - 1) 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格(出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。)を有しない者
 - 2) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者(採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。)
- 5 提出書類
 - (1) 履歴書(当所が指定する様式「国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所研究職員採用試験用履歴書」)
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
 - 2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
 - 3) 旧姓を使用している方は、氏名欄に明記して下さい。(記入方法：戸籍上の姓(旧姓)名)
 - (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し(A4版にコピー)
 - (3) 学位取得計画書(学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール(A4版1枚程度)
※博士の学位を有している者は、提出不要
 - (4) 研究業績目録(森林総合研究所HPに掲載の書式又はこれに準拠して、主たる研究業績の背景、方法、成果及び評価の解説を付記すること)
森林総合研究所採用情報HPアドレス：
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/saiyou/index.html>
 - (5) 主要論文3報のコピー各1部(A4版で提出願います。両面可)
 - (6) 研究を行うに当たっての抱負(A4版1枚程度)1部
 - (7) 応募者についての意見を求め得る方2名(森林研究・整備機構職員以外の者)の氏名、所属と連絡先電話番号

- 6 応募書類の提出先
封筒に朱書きで「研究職員（テニュア型任期付）令和3年4月採用応募書類在中」と「テニュア応募 No.」（研究職員（テニュア型任期付）公募一覧表（令和3年4月）を参照）を必ず明記のうえ、下記まで送付して下さい。
なお、提出された書類は返送致しませんのでご了承下さい。
- ＜送付先＞ 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1
国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所 総務部 総務課 人事係
- 7 応募締切
令和2年11月19日（木）（17時必着・締切日厳守）
- 8 選考採用試験
（1）書類審査 令和2年11月下旬～12月上旬
（2）面接試験 令和2年12月中旬～12月下旬
（都合により変更する場合があります。）
- 9 採用時期
令和3年4月1日
- 10 任期
令和6年3月31日まで
*採用後、希望者にはテニュア審査（研究活動の実績、博士学位、研究者としての資質等）を実施し、テニュア獲得の場合はパーマネントとして採用します。
- 11 給与等
・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。
（俸給（月33万円程度～*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり）のほか支給要件を満たす場合、地域、通勤、期末手当等の支給あり）
・年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。
- 12 勤務時間・休暇
基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。
休暇は、年20日の年次有給休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）、介護休暇があります。
- 13 その他
・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
・公務員宿舎への入居が可能です。ただし、勤務地域や宿舎の空き状況によりご希望に沿えない場合があります。
・応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。
・当機構では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、職員の選考を行います。
- 14 問い合わせ先
〒305-8687 茨城県つくば市松の里1
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課
海老原（課長補佐）・工藤（人事係長）
Tel：029-829-8155 又は 029-829-8156
E-Mail：jinji-ffpri@ml.affrc.go.jp

研究職員(テニュア型任期付)公募一覧表(令和3年4月)

テニュア 応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	林業研究部門 樹木分子遺伝研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニュア型任期付 研究員(任期3年)	環境ストレスに対する樹木の代 謝機構の解析および利用技術の 開発	全ゲノム配列の解読から得られる樹木の遺伝 情報の活用に向けて、環境に適合する代謝機 構に関する課題を推進するため、環境ストレス に対する樹木の代謝機構の解析および利用技 術を開発する。	①採用時に修士又は博士の学位を有する 者。任期内にテニュア審査を受けることが できる。 ②全国規模の転勤が可能な者 ③植物生理学の研究実績を有する者 ④勤務地：研究所(つくば市)
2	森林総合研究所	林業研究部門 林業工学研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニュア型任期付 研究員(任期3年)	林業労働災害の低減に向けた安 全作業に関する研究	林業における労働災害の減少を図るため、情報 通信技術等を活用した労働負担および作業環 境の計測、労働災害の分析等を実施すること で、安全で労働負担の少ない林業作業を実現 するための作業方法および教育手法等を開発 する。	①採用時に修士又は博士の学位を有する 者。任期内にテニュア審査を受けることが できる。 ②全国規模の転勤が可能な者 ③労働災害および安全作業に関する研究 実績を有する者 ④勤務地：研究所(つくば市)
3	森林総合研究所	森林研究部門 野生動物研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニュア型任期付 研究員(任期3年)	森林の多面的機能、特に生物多 様性の保全を旨とした人工林管 理技術の開発	生物多様性、特に鳥類相の保全に対する人工 林の役割を解明し、より効率的、効果的に次世 代へ誘導するための手法を開発する。	①採用時に修士又は博士の学位を有する 者。任期内にテニュア審査を受けることが できる。 ②全国規模の転勤が可能な者 ③鳥類群集と気候、土地利用のモデリング に関する研究実績を有する者 ④勤務地：研究所(つくば市)
4	森林総合研究所	木材研究部門 森林資源化学研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニュア型任期付 研究員(任期3年)	化学的変換技術を応用した木材 多糖類からの新規素材開発	温暖化対応に向けた循環型社会の構築や木材 自給率の向上に資するため、国産材を用いた新 たなマテリアル利用の推進が必要である。木材 の主成分であるセルロース等木材多糖類を、化 学的変換手法を用いて幅広い産業分野で利用 可能な素材を開発する。	①採用時に修士又は博士の学位を有する 者。任期内にテニュア審査を受けることが できる。 ②全国規模の転勤が可能な者 ③セルロース又はヘミセルロースの誘導体 化、多糖類からの素材化技術に関する研 究実績を有する者 ④勤務地：研究所(つくば市)